

SNA/宮交グループ共同リリース
～スカイネットアジア航空・宮崎交通グループ共同プロジェクト～
空と地上で発信する、まったく新しい機内誌
「Re+(リプラス)」の創刊について

スカイネットアジア航空株式会社(本社:宮崎県宮崎市、代表取締役社長:藤原民雄、以下SNA)と宮崎交通グループ(持ち株会社:宮交ホールディングス株式会社、本社:宮崎県宮崎市、代表取締役:塩見修、以下宮交グループ)は、経営資源の有効活用による相乗効果と業績向上、さらに陸と空の“キャリアパートナー”としての関係強化を目的に、両社による共同プロジェクトを進めて参りました。

このたび国内では初の、「航空機内」と「バス車内」が一体となった雑誌を刊行することとなりましたので、お知らせいたします。

記

タイトル : Re+(リプラス)
発行形態 : 季刊誌(2007年7月10日創刊)
発行部数 : 30,000部(創刊号)
判型 : A4版
ページ数 : オールカラー40P
設置箇所 : スカイネットアジア航空全路線
宮崎交通高速バス全路線
7月10日よりご覧いただけます。

Re+ の基本的コンセプト

これまで、SNAでは九州における就航地(宮崎・熊本・長崎)の官公庁が発行する刊行誌を機内搭載しておりましたが、SNAの鹿児島線就航を機に南九州を中心とした、地元の「食」や「観光素材」をテーマにしたオリジナル誌を作成し、SNAの航空機および宮崎交通の高速バスご利用のお客様に対して九州の魅力をアピールするとともに、「また訪れたい土地」と心に刻んでいただきたいという願いを込めました。

タイトルのRe+(リプラス)は、“Relation(九州 東京の架け橋)” “Recommend(九州での新生活スタイルを提案)” “Refresh(乗るだけで、元気にします)” “Recover(失った「想い」取り戻します)” “Retry(九州への移住を応援)” といった新しい機内誌のコンセプトを象徴するキーワードに由来しています。

以上

問い合わせ: SNA 広報 長谷川 0985-61-7726
宮崎交通広報 川端 0985-51-0122